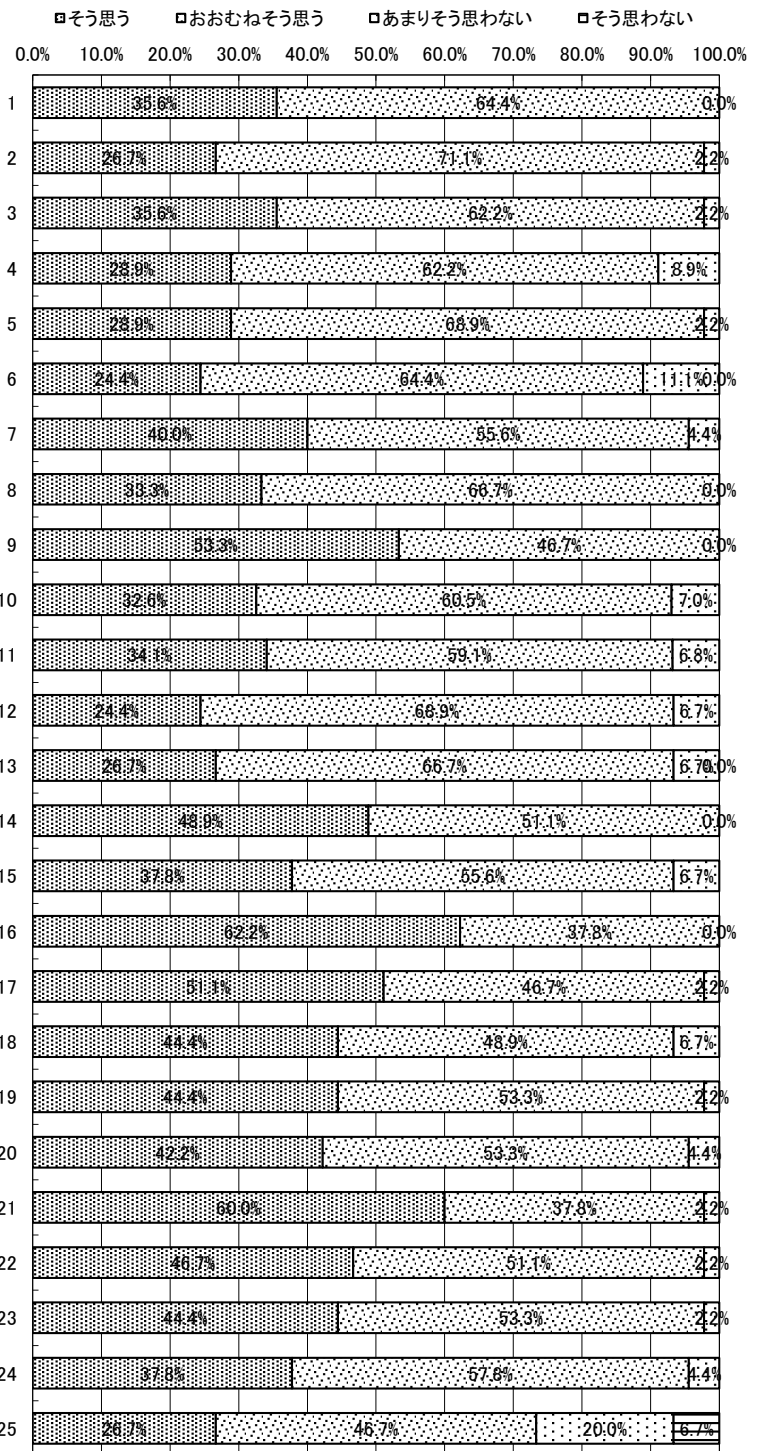


# R6 学校アンケート(教職員)

7 連携の推進点	設問 No.	項目
全般	1	学校の雰囲気がよく、生徒は、楽しく通っている
	2	学校の生徒には、みんなでやろうという自主性や連帯感がある
	3	生徒たちのことをよく考え、生徒たちから信頼されていると感じる
確かな学力の保障	4	学校は、生徒主体の体験的・主体的な授業に取り組み、学ぶ楽しさを味わわせている
	5	学校は、子どもたちに知識や技能、自分で考え実行する力などを育てている
	6	学校は、授業や家庭学習で、タブレット端末などICTを有効に活用して課題を追究したり解決したりできるようにしている。
豊かな心の育成	7	学校は、「あいさつ」「歌」「ボランティア」を中心として、生徒の心を耕す活動を充実させている
	8	学校は、子どもたちに他人と協調し、思いやる心や感動する心を育てている
	9	教師は一人一人の生徒の心に寄り添い、親身になって指導したり、相談にのったりしている
健やかな体の育成	10	生徒が、自分の成長に関心をもち、毎日規則正しい生活を心がけることができるよう指導している
	11	生徒は、授業や体育的な行事、部活動をとおして、心や体が鍛えられている
	12	学校は、子どもたちに必要な体力や、健康に気をつけて生活する意識を育てている
生き生きとした教育の推進	13	生徒は、友達や先生、地域の方にすすんで挨拶をし、時間や約束を守ってけじめある生活を送っている
	14	生徒は、行事などの活動をとおしてお互いに支え合い、高め合う関係づくりができてきている
	15	学校は、「いのち」や「生き方」を見つめさせる活動を実践し、いのちの尊さに対する意識を高めている
安全な環境の確保	16	学校は、いじめや困ったことがあった場合、速やかに組織的に対応している
	17	学校は、安全指導や避難訓練をとおして、安全に対する意識を高めている
	18	学校の施設・設備・道具などは、きちんと点検・整備がされていて、安心して使うことができる
家庭や地域との連携	19	学校は、生徒の様子や教育活動に関する情報を、各種通信やホームページ等で発信している
	20	学校は、校区の小学校やPTA、校区青少年健全育成会などとの連携を深めて活動している
	21	生徒は、地域貢献活動やボランティア活動にすすんで参加したり協力したりしようとしている
教師の力量向上	22	学校は、現職研修をとおして教育課題に対する専門性と力量向上に努めている
	23	学校は、教職員一人一人がもっている学校や生徒への思いを大切にた教育活動を展開している
	24	学校は、教職員組織の支援体制強化や機能強化を図っている
	25	学校は、個人の働き方改革への意識向上を目ざすとともに、校務多忙化の軽減を推進している



＜本年度の結果より＞

・25項目中23項目で「そう思う」「おおむねそう思う」が9割を超えており、本年度の重点努力目標に向けての取り組みを進めることができたと考えます。

問9、16…「生徒の心に寄り添った指導」「いじめ、問題への組織的な対応」について、「そう思う」が5割を超えているとともに、全員が肯定的な回答をしています。日頃から生徒一人一人への細やかな対応を進めていることがわかります。

問17…「安全に対する意識」について、「そう思う」が5割を超え、肯定的な割合が高くなっています。日常の安全指導に力を入れて取り組んできたことがわかります。

問19～21…家庭や地域との連携について、他と比較して「そう思う」の割合が高く、全体的により評価となっています。生徒の地域貢献活動やボランティアへの取り組みを高く評価しています。

問4～6…「確かな学力の保障」では、3項目とも「そう思う」の割合が低くなっています。いずれも「おおむねそう思う」が多いことから、今後「そう思う」を目ざしていきたいところです。

問25…働き方改革に関わり、時間をかけるべきもの、効率的に進めていくものなどを考えつつ、よりよい教育活動を推進していくことができるよう協議していきたいと考えます。